

つながり

市同協加布里支部

令和3年6月15日発行

平成10年起

第89号

コミュニティセンター歌舞里

TEL/FAX322-3026



市同協加布里支部 2年連続 書面開催 総会

感染拡大 防止のため

令和3年度の市同協加布里支部の総会は、昨年度から2年連続で書面での開催となりました。議案は全5議案とも賛成

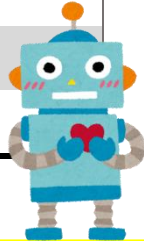
多数で議決され、活動をスタートすることとなりました。

今年度から校区の皆さまに、今まで以上に親しみやすさを持っていただきたいの思いから、年4回発行の人権新聞のタイトルを「つながり」としました。

しかしながら今年度も、コロナウイルス感染症の流行状況を見て事業の実施や中止を判断することとなると思います。ご理解の程よろしく願います。

令和3年度 事業計画

- 7月3日 歌と講演のつどい(中止決定)
- 10月31日 加布里ふるさと文化祭 出展
- 12月4日 人権映画祭
- ・フィールドワーク(時期未定)
- ・支部間交流(深江・南風)
- ・行政区推進員研修会
- ・全行政区 人権研修会
- ・広報誌「つながり」年4回発行



令和3年度役員紹介 【敬称略】

支部長 および 副支部長

支部長	谷口 勝則
副支部長	佐藤 眞弓

行政区人権・同和教育推進員

東	波多江 政憲	吉井 清
神在一	田中 幹雄	有働 剛
神在二	山下 和芳	中里 和子
神在三	大江 利通	三島 廣実
神在四	吉富 泉	進藤 喜代彦
神在五	泉 好春	本多 壽夫
岩本	泊 義隆	高尾 昌宏
加布里東	壇 和喜	古家 喜太郎
加布里中	高鍋 正信	古家 和子
加布里西	柚木 利道	鍋嶋 民生

見た目と思い込み

谷口 勝則

電車内で目にするのが、高齢者や体の不自由な人の着席が優先される「優先席」。私は、電車を利用するときは、年寄りの冷や水と言われるかもしれないが、運動のためと思い、座席には座らず、なるべく立つようにしています。先日、福岡市内からの帰路で電車を利用したときのことです。私はいつものように優先席に近い窓際に立っていました。すると、いつの間にか若い女性が優先席に座っていました。ほかの席が空いていたので、私は『あなたが座っているのは優先席ですよ。』と声かけをしようかと迷いました。しかし『もしかしたらこの人は、優先席に座るべき理由が

あるのかもしれない。』と思い、声をかけるのをやめました。しばらくして、女性は目的の駅で下りていきました。私は彼女の歩き方を見てハッとしました。足に障がいをお持ちだったのです。私は車内から見送りながら一瞬でも彼女の優先席利用に対して不快な気持ちを持ったことを反省しました。自己満足と言われるかもしれませんが、見た目や思い込みで判断するのではなく、寛大な気持ちを持って行動することが、今の時代とても大切だと感じました。そうすることで、差別や偏見がない社会に近づける気がした出来事でした。

